



# 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 ASTI株式会社  
コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 053-444-5111  
(氏名) 波多野 淳彦  
(氏名) 上野 敏宏

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14,886	1.0	209	68.3	553	53.1	433	56.4
2024年3月期第1四半期	15,030	6.4	662	72.8	1,179	60.0	993	90.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,032百万円 (38.6%) 2024年3月期第1四半期 1,681百万円 (33.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	138.58	
2024年3月期第1四半期	317.74	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	47,407	24,882	52.4
2024年3月期	48,010	24,318	50.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 24,844百万円 2024年3月期 24,285百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		150.00	150.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	0.7	900	21.9	900	50.1	600	60.2	191.95
通期	64,000	0.6	2,500	11.9	2,300	25.4	1,600	40.6	511.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	3,417,006 株	2024年3月期	3,417,006 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期1Q	291,207 株	2024年3月期	291,207 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	3,125,799 株	2024年3月期1Q	3,126,096 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におきましては、昨期末より始まりました検査問題に端を発する国内の自動車生産の停滞の影響、中国における景気低迷による消費の伸び悩み及び電気自動車の生産過剰による調達価格の低迷など、当社をとりまく環境には一際厳しい状況がありました。また、主力納入先である二輪車、船外機市場におきましては、コロナウイルス蔓延時の好調な受注後の在庫調整が続いております。また、円安に伴う資材価格の上昇、海外生産価格の上昇は、そのすべてを転嫁することはできず、厳しい経営環境となっております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（VISION2025）の4年目として、低炭素社会の実現に資する電子ユニットの生産拡大に向けた研究開発を積極的に進めております。また、インド事業の拡大に向け、マネサール工場の新規増設計画に着手いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、自動車関連部品の受注減少及び二輪車・船外機向けのワイヤーハーネスの生産が落ち込んだことにより、売上高は14,886百万円（前年同期比1.0%減）となりました。営業利益は、円安、原材料価格高による生産コスト高騰により、営業利益は209百万円（同68.3%減）となりました。また、円に対するインドルピー高を主な要因とする為替差益324百万円が発生したことにより経常利益は553百万円（同53.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は433百万円（同56.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①車載電装品

車載電装品では、主にインド四輪市場向けの販売増加等により、売上高5,264百万円（前年同期比6.5%増）となりましたが、日本における四輪車向けの受注減による生産性の悪化等により営業損失3百万円（前年同期は、営業利益104百万円）となりました。

#### ②民生産業機器

民生産業機器では、主に通信用スイッチユニットの販売増加等により、売上高4,517百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益76百万円（同132.3%増）となりました。

#### ③ワイヤーハーネス

ワイヤーハーネスでは、主に二輪及び船舶用ワイヤーハーネスの販売減少等により、売上高5,076百万円（前年同期比10.8%減）、営業利益は中国における販売価格の低迷等により133百万円（同75.9%減）となりました。

#### ④その他

その他では、売上高27百万円（前年同期比34.4%減）となり、営業損失33百万円（前年同期は営業損失27百万円）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より602百万円減少し、47,407百万円となりました。受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末と比較して919百万円減）が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より1,166百万円減少し、22,524百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少（同605百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より564百万円増加し、24,882百万円となりました。為替換算調整勘定の増加（同562百万円増）等が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は52.4%となり、前連結会計年度末と比較して1.8ポイント増加しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は、2024年5月14日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,189,292	3,494,833
受取手形及び売掛金	8,589,231	7,669,810
電子記録債権	1,574,860	1,595,106
商品及び製品	1,967,849	1,929,724
仕掛品	1,470,848	1,437,704
原材料及び貯蔵品	12,938,545	13,316,007
その他	1,188,867	823,110
貸倒引当金	△533	△521
流動資産合計	30,918,962	30,265,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,705,609	13,916,390
減価償却累計額	△6,238,478	△6,484,523
建物及び構築物(純額)	7,467,131	7,431,867
機械装置及び運搬具	14,308,987	14,752,706
減価償却累計額	△10,408,029	△10,893,234
機械装置及び運搬具(純額)	3,900,957	3,859,472
土地	2,628,648	2,652,165
建設仮勘定	264,292	297,490
その他	4,923,749	4,957,617
減価償却累計額	△4,389,949	△4,455,585
その他(純額)	533,799	502,031
有形固定資産合計	14,794,830	14,743,027
無形固定資産	910,411	945,334
投資その他の資産		
投資有価証券	682,753	732,062
繰延税金資産	446,348	449,070
その他	259,036	274,251
貸倒引当金	△1,999	△1,998
投資その他の資産合計	1,386,139	1,453,385
固定資産合計	17,091,380	17,141,747
資産合計	48,010,343	47,407,522

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,100,163	4,494,865
短期借入金	6,428,343	6,033,591
未払法人税等	193,333	218,797
賞与引当金	600,132	911,446
製品保証引当金	11,342	10,018
その他	1,797,902	1,793,033
流動負債合計	14,131,217	13,461,752
固定負債		
長期借入金	9,222,409	8,725,631
退職給付に係る負債	161,179	174,994
その他	176,836	162,416
固定負債合計	9,560,425	9,063,042
負債合計	23,691,642	22,524,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	17,203,140	17,167,432
自己株式	△418,789	△418,789
株主資本合計	21,900,666	21,864,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	378,766	411,335
為替換算調整勘定	2,006,245	2,568,354
その他の包括利益累計額合計	2,385,011	2,979,689
非支配株主持分	33,023	38,079
純資産合計	24,318,701	24,882,727
負債純資産合計	48,010,343	47,407,522

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	15,030,446	14,886,863
売上原価	13,162,577	13,419,425
売上総利益	1,867,869	1,467,437
販売費及び一般管理費	1,205,746	1,257,577
営業利益	662,123	209,860
営業外収益		
受取利息	19,517	13,015
受取配当金	4,769	5,984
為替差益	520,181	324,461
補助金収入	18,991	59,432
助成金収入	130	—
保険解約返戻金	7,819	7,434
その他	18,097	27,570
営業外収益合計	589,507	437,899
営業外費用		
支払利息	41,461	23,049
デリバティブ評価損	24,482	23,042
固定資産圧縮損	—	40,570
その他	5,874	8,069
営業外費用合計	71,818	94,732
経常利益	1,179,811	553,027
特別利益		
固定資産売却益	208	225
特別利益合計	208	225
特別損失		
固定資産処分損	1,908	1,036
特別損失合計	1,908	1,036
税金等調整前四半期純利益	1,178,111	552,216
法人税等	178,328	115,993
四半期純利益	999,783	436,222
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,495	3,060
親会社株主に帰属する四半期純利益	993,287	433,161

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	999,783	436,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,901	32,568
為替換算調整勘定	608,370	564,104
その他の包括利益合計	681,272	596,673
四半期包括利益	1,681,056	1,032,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,673,081	1,027,839
非支配株主に係る四半期包括利益	7,975	5,056

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	562,412千円	496,883千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	4,944,606	4,351,300	5,692,039	14,987,947	42,499	15,030,446
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	157,070	125,389	20,785	303,245	30,912	334,157
計	5,101,676	4,476,690	5,712,825	15,291,192	73,411	15,364,603
セグメント利益又は 損失(△)	104,098	32,807	550,878	687,784	△27,378	660,405

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への 売上高	—	15,030,446
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△334,157	—
計	△334,157	15,030,446
セグメント利益又は 損失(△)	1,717	662,123

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額1,717千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	5,264,808	4,517,728	5,076,458	14,858,995	27,868	14,886,863
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	143,260	59,779	14,112	217,152	40,079	257,232
計	5,408,068	4,577,508	5,090,570	15,076,147	67,947	15,144,095
セグメント利益又は 損失 (△)	△3,860	76,220	133,028	205,388	△33,966	171,421

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への 売上高	—	14,886,863
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△257,232	—
計	△257,232	14,886,863
セグメント利益又は 損失 (△)	38,439	209,860

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額38,439千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。